

千代田女学園中学校 第8年生(中学2年生) 探究 学習指導案

日 時：平成28年12月1日(木) 第6限
指導者：荒木・小倉・坂本・嶋田・西田
場 所：大会議室

1. テーマ

高濃度放射性物質の地層処分

原子力発電における高濃度放射性物質の最終処分施設を作るとしたら、どこに作るのが適切か

2. 単元の指導目標

- ①多角的に物事を捉え、情報を取捨選択できるようになる。
- ②得た情報の正しさ・正確性などを批判的に捉え、深く思考できるようになる。
- ③発表を含むアウトプットで的確に表現できるようになる。

3. 展開 (5時間目 / 全10時間扱い)

段階時間	ねらい・学習活動	生徒の動き	指導上の留意点
導入 5分	これまでの取り組みの確認		
展開 35分	プレゼンテーション ビデオによる取材・撮影	5~6人1グループで発表。 発表時間は各班3~5分とする。 <選定場所> 1班：渡島大島 2班：鳥取砂丘 3班：タクラマカン砂漠 4班：福島 5班：台湾 6班：南極	<発表する側の留意点> 下を向かない。 原稿を読まない。 大きな声でゆっくりと、相手に伝わるように話す。 <聞く側の留意点> 各班の意見を尊重する。 始めと終わりには拍手。 疑問を持ちながら聞く。
まとめ 10分	まとめと講評	各教員からの講評	良い点、直したほうがよい点などをそれぞれ伝えてもらう。

4. 今後の展開

この授業で撮影した動画をビデオメッセージとして、3.11の被災者でもある仙台育英学園高等学校のIBDP課程の生徒たちに視聴してもらい、フィードバックをもらい、本校の生徒たちにはそれを受けてさらに意見を深めてもらう。

5. 評価

原子力発電や高濃度放射性物質の問題についてどれくらい理解を深め、自分たち自身の意見を持つことができたか、批判的な視点を持つことができていたかなどを、プレゼンテーションの内容や他者との交流、意見交換の様子から評価する。評価は教員が生徒に対して行うものに加え、生徒間での相互評価も重視する。